

あさがお

7月号

編集・発行

熊日多良木販売センター

(代)小出堅太郎 小出忠紹

石田敏郎 尾前竜二 湯山高志

球磨郡多良木町大字多良木 356-1

TEL 42-3355

FAX 49-1726

http://www.taragi.com/

当社のホームページ・ブログをご覧ください



# オカリナ教室

多良木町生涯学習



7月14日(木)に、多良木町交流館石倉C棟にて、多良木町生涯学習「オカリナ教室」(講師：高場俊郎さん)が行われました。受講生は9名で、毎月2回(第2・4木曜日)日本の歌を中心に練習し、こちらでは珍しいコカリナ(木製のオカリナ)も使われています。この受講生グループで、オカリナ倶楽部「遊」と名前をつけ、いろんな活動にも参加されています。教室では、先生が選曲された13曲を順番に、CDの伴奏に合わせて、皆さん真剣な表情で楽譜を見つめながら演奏されていました。終始、奥深いオカリナの音色が部屋中に響き渡りました。

学級長の松浦加代子さんは、「オカリナって難しいイメージがあるが、教室のみんな仲が良く、難しく考えず楽しく演奏できています。これからも続けていきたい」とコメント。講師の高場さんは、「他にもいろんな地域で教えているが、多良木の受講生の方達は、本当にチームワークがいい。教えていてこちらもしっかり楽しめ、感心させられます」と話されていました。皆さんも楽しくオカリナを演奏して、すばらしい音色を奏でてみてはいかがでしょうか？



## 親子で新聞を読み共有時間を確保



新聞を沢山読んで、文章を上手に書けるようになりたいと、多良木町立久米小学校の6年生(下村教諭)で新聞を活用した授業(NIE)が毎週行われてい

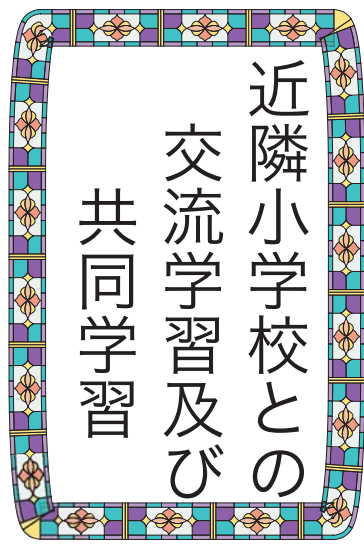
ます。先生が準備した新聞シートに、記事を選び切り取って貼り、見出しを付けて、自分の考えたこと、意見、生活と重ねた思い等を記入し、まとめる勉強をしています。吉地凌汰朗君は、「スポーツ面の野球や、世界遺産等に興味があります。これからも新聞を沢山読んで、文章を上手に書けるようになりたいです」と抱負を話してくれました。また、下村教諭は「記事をよく読むことで、選び読みが出来るようになり、中身について良く考えながら、読み書きができるようになりました。書く言葉も豊富になり、言葉の引用も上手になってきました。そして家庭でも、保護者の方と一緒に、新聞を読む時間も増えました」と新聞を使った授業の成果を実感しておられました。



(選ばれて発表する笑顔の吉地凌汰朗君)



(友だちになつて仲良く水遊びをする子どもたち)



## 近隣小学校との 交流学習及び 共同学習

県立球磨養護学校

本校小学部では近隣小学校との交流学習を行いました。7月15日 錦一武小学校4年生が来校し行われました。炎天下の中プールということで水を通してすぐに打ち解け、大声を出して仲良く遊ぶことができました。帰りの発表では「また来たいです」や「楽しかったです」等の感想がありました。本校児童は2学期も多くの小学校から交流に来ていただくことを楽しみにしています。(原稿・写真提供：球磨養護学校)

## 木希記

◆昭和30年代の多良木町中心街、交うにぎやかな街並みが再現されています。車が少なかつた時代、まさに歩行者天国の趣にあつた役場のしゃれた建物も目を引きま

昇降式窓の上に半円形飾り窓。昭和8年建設だそう、そのモダンなセンスに目を見張りました◆お父さんが引くりヤカー、田んぼ道で撮影したオート三輪、大きい丸太を荷台いっぱい積み込んだボンネットトラックなど「働く車」の変遷もわかります。昭和39年に多良木小に入学した記念写真の子もたちは今や孫が同じくうちの世代のはず◆かつて私の風景や暮らし、風俗などが実に生き生きと浮かび上がります。一枚の写真、それもプロでなく、庶民の視点で肩肘張らずにスナップしたのがほとんど。うまく歴史をキャッチしたすごさに感動します◆このほど出版された「球磨・人吉今昔写真帖」(郷土出版社)松本市。ちょっと高価ですが、手元に1冊あれば、ご家庭や仲間できっと話題が広がることでしょう。(X)



## 多良木青年団 8年ぶりの総合優勝

読者の皆様はじめまして。私たちは多良木町青年団です。今回より青年団コーナーとしてスペースを頂きましたので、毎月広報しますので宜しくお願いします。



7月2日（土）3日（日）に行われた、球磨郡青年団協議会主催の文化祭では、見事8年ぶりの総合優勝を飾ることができました！これも先生方のご指導と団員みなさんの頑張り、そして皆様の

応援・ご協力があったからこそ達成できたものです。この場をかりて報告と御礼をさせていただきます。主な成績は、ステージ部門で意見発表3位、舞踊1位、合唱2位、ダンス4位。展示部門では食生活で1・2位の柝原さん、美術工芸1位志方くん、看板1位藤井さん。そして、



今年も合唱の全国大会への出場の切符を手にすることができました。11月に東京を中心に開催されますので、こちらの方の応援・ご協力もよろしくをお願いします。また、多良木町青年団では随時団員を募集しています。

分からない事や興味が有る方はドシドシ連絡下さい。田舎ではなかなか若い青年同志の横のつながりや情報交換の場が少なくなっていますので、青年団の活動を通して、一緒になって楽しい思い出を作りましょう。  
(多良木町青年団団長：嶋元竜也)

## 専立寺保育園 サッカー教室



7月15日（金）に、専立寺保育園（季平聖也 園長）にて、「サッカー教室」が行われました。この教室は毎月2回、毎年年長のばら組さん（今年度は16名）を対象に行われており、コーチとして岡原地区の福永龍二さんが指導されています。

この教室は元々、あさぎりFC（犬童宏 会長）の監督・コーチの皆さんが、ボランティアの一環として9年前から、「子供達にサッカーの楽しさを伝えたい」という思いからこの教室を始められたそうです。

教室では、準備体操・基礎トレーニング・2人ペアのパス練習・2チームに分かれてのボールの奪い合い（試合形式）を行い、子供達は汗を沢山かきながら、一生懸命ボールを追いかけていました。参加した竹本七菜ちゃん（5才）は、「サッカーは楽しい。ゴールを決められるよう練習を頑張りたいです」と話してくれました。コーチの福永さんは、「子供達が楽しくサッカーをしている姿を見ているだけで嬉しい。これからも指導を続けていきたい」とコメント。もしかして、もしかすると、この中から、未来の日本代表・なでしこJAPAN候補が現れるかもしれません。そうなってくれたら更に嬉しいなと思いました。



## 被害の軽減、地域住民の繁栄と健康祈願



7年前から多良木町の奥野地区では、災害による被害の軽減や、農作物の豊作を祈願するために「風神祭（風の神実行委員代表：豊永一義さん、高橋鉄男さん）」をとり行われています。

今年は7月4日に、同地区にある白木神社参道で行われました（風の神の祠は、隣接する山にあります）。特に今年は3月に、東日本で大震災が発生し、甚大な被害が出たばかり。何時、何処で、どのような災害が起こるかわからない中、安心して暮らせることや、地域住民の益々の繁栄と、健康と一緒に祈願されました。また、このお祭りを発展させるために、同町中原地区の風神奉賛会とも、3年前から交流を始めたそうです。豊永さんは「皆で集まり、繋がりを良くすることが、いざという時の災害対策にもなる。より良い地域作りのためにこれからも続けていきたい」と万が一の備えにも、余念が無い様子でした。

## 園児紹介



## 光台寺保育園

（七夕飾りをバックに「きりん組」の皆さん）

きりん組：年長児13名 年中児18名 計31名

担任：藤本千織先生、岩崎歩先生

おしゃべり大好き、お散歩大好き、水あそび大好きのお友達です。この頃は雑巾がけにはまっています。「まずは、はじっこから！！真ん中はいつでもできる！！」と言い合いっこしながらがんばっています。

## 夏休みの自転車事故防止

～正しいルールを知り、安全に自転車を利用しましょう～

### 自転車利用五則

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
  - ★飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
  - ★夜間はライトを点灯
  - ★交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5 子供はヘルメットを着用



原稿提供 多良木警察署

## 多良木警察署だより